PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2002-163409

(43)Date of publication of application: 07.06.2002

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

(21)Application number: 2000-358812

(71)Applicant: TAKANO ATSUSHI

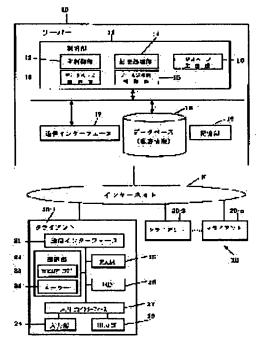
(22)Date of filing: 27.11.2000 (72)Inventor: TAKANO ATSUSHI

(54) SYSTEM AND METHOD FOR LOTTERY, AND COMPUTER-READABLE RECORDING MEDIUM STORED WITH PROGRAM MAKING COMPUTER IMPLEMENT THE METHOD

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To make lottery processing transparent and fair by employing a participation type for lottery processing used for a customer information gathering system or public lottery processing, and to know the progress of the lottery processing in real time.

SOLUTION: A lottery processing part 13 makes lottery participants, accessing a server 10 from clients 20, play a match as specified, holds match results, and determines a winner a specific period later according to the match results. Further, the lottery processing part 14 displays progress result information on the lottery processing to the lottery participants in real time.



(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2002-163409

(P2002-163409A)

(43)公開日 平成14年6月7日(2002.6.7)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコート*(参考)		
G06F 17/60	148	G06F 17/60	148 5B049		
	3 3 0		330		
	502		502		

審査請求 未請求 請求項の数19 OL (全 22 頁)

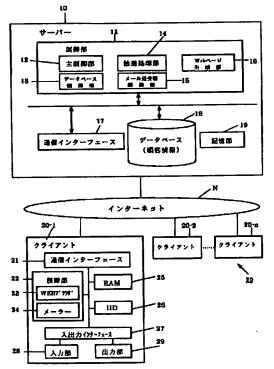
		審查請求	未請求 請求項の数19 UL(全 22 頁)			
(21)出願番号	特顧2000-358812(P2000-358812)	(71) 出願人	500500505			
(22)出顧日	平成12年11月27日 (2000.11.27)	東京都目黒区八雲3丁目30番5号 (72)発明者 高野 淳 東京都目黒区八雲3丁目30番5号 (74)代理人 100075111 弁理士 佐藤 孝雄 Fターム(参考) 5B049 BB38 FF03				

(54) 【発明の名称】 抽選システムおよびその方法ならびにその方法をコンピュータに実行させるプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体

(57)【要約】

【課題】 顧客情報収集システムに用いられる抽選処理 あるいは宝くじなどの抽選処理を、参加型とし、透明か つ公平に抽選処理を行うことができるとともに、抽選処 理途中経過をリアルタイムで知ること。

【解決手段】 抽選処理部14は、 クライアント20からサーバ10にアクセスした抽選参加者同士で所定の対戦を行わせ、対戦結果を保持し、所定期間経過時、この対戦結果をもとに、当選者を決定する。また、抽選処理部14は、抽選参加者に抽選処理の途中結果情報をリアルタイム表示処理するようにしている。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワークに接続され、抽選処理を行 う抽選サーバと、前記ネットワークを介して前記抽選サ ーバにアクセスする通信端末とを有した抽選システムに おいて、

前記抽選サーバは、

前記通信端末から前記抽選サーバにアクセスした抽選参 加者に前記抽選処理の途中結果情報をリアルタイム表示 処理する表示処理手段を備えたことを特徴とする抽選シ ステム。

【請求項2】 所定場所に配置されて抽選処理を行う抽 選機と、

前記所定場所に配置され、少なくとも前記抽選機による 抽選処理の途中結果情報をリアルタイム表示処理する表 示処理手段と、

ネットワークに接続され、前記抽選機にアクセスする通 信端末と、

ネットワークに接続され、該ネットワークを介してアク セスした前記通信端末の抽選参加者の受付処理を行い、 前記抽選機による抽選処理に該抽選参加者に参加させる 制御処理を行う接続制御処理手段と、

を備えたことを特徴とする抽選システム。

【請求項3】 前記抽選サーバまたは前記抽選機は、 前記通信端末から前記抽選サーバまたは前記抽選機にア クセスした抽選参加者同士で所定の対戦を行わせる対戦 処理手段と、

前記対戦処理手段による対戦結果を保持する保持手段 と、

所定期間経過時における前記保持手段に保持された対戦 結果をもとに、当選者を決定する当選者決定手段と、 を備えたことを特徴とする請求項1または2に記載の抽 選システム。

【請求項4】 前記対戦処理手段は、

対戦する抽選参加者が存在しない場合に、コンピュータ による仮想対戦者を対戦相手として決定する対戦相手決 定手段をさらに備えたことを特徴とする請求項3に記載 の抽選システム。

【請求項5】 前記抽選サーバまたは前記抽選機は、 前記通信端末から前記抽選サーバまたは前記抽選機にア クセスした抽選参加者による操作入力によって抽選番号 を決定する抽選番号決定手段と、

前記抽選番号が予め決定されている当選番号に一致して いる抽選参加者を当選者として決定する当選者決定手段 と、

を備えたことを特徴とする請求項1または2に記載の抽 選システム。

【請求項6】 前記抽選番号決定手段は、前記当選者決 定手段が当選番号に一致しないと判断した場合、所定回 数以内の操作入力による再抽選を入力指示することを特 徴とする請求項5に記載の抽選システム。

前記途中結果情報は、当選確率、抽選参 【請求項7】 加者人数、抽選者総人数、抽選締め切りまでの残り時間 および配当金額のいずれか一つ以上を含むことを特徴と する請求項1~6のいずれか一つに記載の抽選システ

【請求項8】 前記途中結果情報は、当選ランク毎に表 示されることを特徴とする請求項1~7のいずれか一つ に記載の抽選システム。

【請求項9】 前記表示処理手段は、前記途中結果情報 10 をグラフィカル表示処理することを特徴とする請求項1 ~8のいずれか一つに記載の抽選システム。

【請求項10】 ネットワークに接続され、抽選処理を 行う抽選サーバが、該ネットワークに接続された通信端 末によるアクセスを受け付ける受付工程と、

前記抽選サーバが、少なくとも前記抽選処理の途中結果 情報をリアルタイム表示処理する表示処理工程と、

を含むことを特徴とする抽選方法。

【請求項11】 ネットワークに接続され、所定場所に 配置されて抽選処理を行う抽選機が、該ネットワークに 20 接続された通信端末によるアクセスを受け付ける受付工 程と、

前記抽選機が、少なくとも前記抽選処理の途中結果情報 をリアルタイム表示処理する表示処理工程と、

を含むことを特徴とする抽選方法。

【請求項12】 前記受付工程によって受け付けた抽選 参加者同士で所定の対戦を行わせる対戦処理工程と、

所定期間経過時に、前記対戦処理工程による対戦結果を もとに当選者を決定する当選者決定工程と、

をさらに含むことを特徴とする請求項10または11に 30 記載の抽選方法。

【請求項13】 前記対戦処理工程は、

対戦する抽選参加者が存在しない場合に、コンピュータ による仮想対戦者を対戦相手として決定する対戦相手決 定工程をさらに含むことを特徴とする請求項12に記載 の抽選方法。

【請求項14】 前記受付工程によって受け付けた抽選 参加者による操作入力によって抽選番号を決定する抽選 番号決定工程と、

前記抽選番号が予め決定されている当選番号に一致して いる抽選参加者を当選者として決定する当選者決定工程 40 と、

をさらに含むことを特徴とする請求項10または11に 記載の抽選方法。

【請求項15】 前記当選者決定工程が前記当選番号に 一致しないと判断した場合、所定回数以内の操作入力に よる再抽選を入力指示する再抽選工程をさらに含むこと を特徴とする請求項14に記載の抽選方法。

前記途中結果情報は、当選確率、抽選 【請求項16】 参加者人数、抽選者総人数、抽選締め切りまでの残り時 50 間および配当金額のいずれか一つ以上を含むことを特徴

20

40

とする請求項10~15のいずれか一つに記載の抽選方法。

3

【請求項17】 前記途中結果情報は、当選ランク毎に 表示されることを特徴とする請求項10~16のいずれ か一つに記載の抽選方法。

【請求項18】 前記表示処理工程は、前記途中結果情報をグラフィカル表示処理することを特徴とする請求項10~17のいずれか一つに記載の抽選システム。

【請求項19】 請求項10~18のいずれか一つに記載された方法をコンピュータに実行させるプログラムを記録したことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】この発明は、ネットワークを介して顧客情報を収集する顧客情報収集システムに用いられる抽選処理あるいは宝くじなどの抽選処理の途中結果を抽選応募者がリアルタイムで知ることができる抽選システムおよびその方法ならびにその方法をコンピュータに実行させるプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体に関する。

[0002]

【従来の技術】従来から、顧客情報を得るために、各種の抽選処理が用いられていた。すなわち、従来のマーケティングリサーチは、新聞広告や各種雑誌などのメディアを介して、顧客情報を回収し、この顧客情報をもとに商品のマーケットを分析していたが、この場合、懸賞募集などを絡ませることによって顧客情報を効率的に収集するようにしていた。

【0003】図24は、従来の顧客情報収集処理を示す概要フローを示す図である。図24において、マーケットリサーチを行う主催者側は、消費者による商品購入、電話や各種の通信メディアを介した消費者へのダイレクトメールの送付、あるいは街頭などのアンケートを行う(1001)と、消費者側は、購入した商品などに付加された懸賞募集に応募する(1002)。消費者側による応募方式は、はがき、電話、Eメール、ファクシミリなどによって行われるとともに、PC(パーソナルコンピュータ)によるユーザ登録を介して行われる。

【0004】ここで、たとえば主催者側に郵送されたはがきに対して、抽選処理を行い、その後、主催者側による入力作業(1003)によって顧客情報をデータベース化していた(1004)。一方、PCを介して応募した消費者の顧客情報は、ユーザ登録に含まれ、この顧客情報は、そのままデータベース化される(1004)。

り、この結果、リアルタイムに顧客情報を収集すること ができないという問題点があった。

【0006】一方、従来の顧客情報収集方式では、顧客情報を得るために、新聞広告や各種雑誌などのメディアを介して懸賞募集及び宝くじ類似の懸賞募集・販売促進用の景品(プレゼント)募集等を行うようにしているが、この各種懸賞募集に伴う当選者の抽選処理は、主催者側が一方的に行っていたため、消費者側からみると、抽選処理が不透明であり、不公平な抽選処理が行われているのではないかという疑念が抱かれる余地があるという問題点があった。

【0007】また、宝くじなどのように抽選自体が商品価値を有する場合においても、抽選処理は、一部の特定の抽選者によって抽選され、あるいはコンピュータなどを用いて決定したりしており、一般の応募者あるいは権利者が、この抽選処理に参加することができず、一般の応募者あるいは権利者を無視した一方的な抽選処理が行われ、抽選処理に関与することができないという問題点があった。

【0008】この発明は、上記に鑑みてなされたもので、顧客情報収集システムに用いられる抽選処理あるいは宝くじなどの抽選処理を、参加型とし、透明かつ公平に抽選処理を行うことができるとともに、抽選処理途中経過をリアルタイムで知ることができる抽選システムおよびその方法ならびにその方法をコンピュータに実行させるプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体を提供することを目的とする。

[0009]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため、請求項1にかかる抽選システムは、ネットワークに接続され、抽選処理を行う抽選サーバと、前記ネットワークを介して前記抽選サーバにアクセスする通信端末とを有した抽選システムにおいて、前記抽選サーバは、前記通信端末から前記抽選サーバにアクセスした抽選参加者に前記抽選処理の途中結果情報をリアルタイム表示処理する表示処理手段を備えたことを特徴とする。

【0010】この請求項1の発明によれば、前記抽選サーバの表示処理手段が、前記通信端末から前記抽選サーバにアクセスした抽選参加者に前記抽選処理の途中結果情報をリアルタイム表示処理するようにしている。

【0011】また、請求項2の発明にかかる抽選システムは、所定場所に配置されて抽選処理を行う抽選機と、前記所定場所に配置され、少なくとも前記抽選機による抽選処理の途中結果情報をリアルタイム表示処理する表示処理手段と、ネットワークに接続され、前記抽選機にアクセスする通信端末と、ネットワークに接続され、該ネットワークを介してアクセスした前記通信端末の抽選参加者の受付処理を行い、前記抽選機による抽選処理に該抽選参加者に参加させる制御処理を行う接続制御処理
手段とを備えたことを特徴とする

4

5

【0012】この請求項2の発明によれば、接続制御処 理手段が、ネットワークに接続され、該ネットワークを 介してアクセスした通信端末の抽選参加者の受付処理を 行い、抽選会場などの所定場所に配置された抽選機によ る抽選処理に該抽選参加者に参加させる制御処理を行 い、表示処理手段が、少なくとも前記抽選機による抽選 処理の途中結果情報をリアルタイム表示処理するように している。

【0013】また、請求項3の発明にかかる抽選システ ムは、上記の発明において、前記抽選サーバまたは前記 抽選機は、前記通信端末から前記抽選サーバまたは前記 抽選機にアクセスした抽選参加者同士で所定の対戦を行 わせる対戦処理手段と、前記対戦処理手段による対戦結 果を保持する保持手段と、所定期間経過時における前記 保持手段に保持された対戦結果をもとに、当選者を決定 する当選者決定手段とを備えたことを特徴とする。

【0014】この請求項3の発明によれば、前記抽選サ ーバまたは前記抽選機において、対戦処理手段が、前記 通信端末から前記抽選サーバまたは前記抽選機にアクセ スした抽選参加者同士で所定の対戦を行わせ、当選者決 定手段が、所定期間経過時における保持手段に保持され た対戦結果をもとに、当選者を決定するようにしてい

【0015】また、請求項4の発明にかかる抽選システ ムは、上記の発明において、前記対戦処理手段は、対戦 する抽選参加者が存在しない場合に、コンピュータによ る仮想対戦者を対戦相手として決定する対戦相手決定手 段をさらに備えたことを特徴とする。

【0016】この請求項4の発明によれば、前記対戦相 手決定手段が、対戦する抽選参加者が存在しない場合 に、コンピュータによる仮想対戦者を対戦相手として決 定するようにしている。

【0017】また、請求項5の発明にかかる抽選システ ムは、上記の発明において、前記抽選サーバまたは前記 抽選機は、前記通信端末から前記抽選サーバまたは前記 抽選機にアクセスした抽選参加者による操作入力によっ て抽選番号を決定する抽選番号決定手段と、前記抽選番 号が予め決定されている当選番号に一致している抽選参 加者を当選者として決定する当選者決定手段とを備えた ことを特徴とする。

【0018】この請求項5の発明によれば、前記抽選サ ーバまたは前記抽選機において、抽選番号決定手段が、 前記通信端末から前記抽選サーバまたは前記抽選機にア クセスした抽選参加者による操作入力によって抽選番号 を決定し、当選者決定手段が、前記抽選番号が予め決定 されている当選番号に一致している抽選参加者を当選者 として決定するようにしている。

【0019】また、請求項6の発明にかかる抽選システ ムは、上記の発明において、前記抽選番号決定手段は、 前記当選者決定手段が当選番号に一致しないと判断した 50 れた通信端末によるアクセスを受け付ける受付工程と、

場合、所定回数以内の操作入力による再抽選を入力指示 することを特徴とする。

【0020】この請求項6の発明によれば、前記抽選番 号決定手段が、前記当選者決定手段が当選番号に一致し ないと判断した場合、所定回数以内の操作入力による再 抽選を入力指示し、再抽選を行わせるようにしている。

【0021】また、請求項7の発明にかかる抽選システ ムは、上記の発明において、前記途中結果情報は、当選 確率、抽選参加者人数、抽選者総人数、抽選締め切りま での残り時間および配当金額のいずれか一つ以上を含む ことを特徴とする。

【0022】この請求項7の発明によれば、前記途中結 果情報として、当選確率、抽選参加者人数、抽選者総人 数、抽選締め切りまでの残り時間および配当金額のいず れか一つ以上を含めるようにしている。

【0023】また、請求項8の発明にかかる抽選システ ムは、上記の発明において、前記途中結果情報は、当選 ランク毎に表示されることを特徴とする。

【0024】この請求項8の発明によれば、前記途中結 果情報を、当選ランク毎に表示するようにしている。

【0025】また、請求項9の発明にかかる抽選システ ムは、上記の発明において、前記表示処理手段は、前記 途中結果情報をグラフィカル表示処理することを特徴と する。

【0026】この請求項9の発明によれば、前記表示処 理手段が、前記途中結果情報をグラフィカルに表示する ようにしている。

【0027】また、請求項10の発明にかかる抽選方法 は、ネットワークに接続され、抽選処理を行う抽選サー 30 バが、該ネットワークに接続された通信端末によるアク セスを受け付ける受付工程と、前記抽選サーバが、少な くとも前記抽選処理の途中結果情報をリアルタイム表示 処理する表示処理工程とを含むことを特徴とする。

【0028】この請求項10の発明によれば、受付工程 によって、ネットワークに接続され、抽選処理を行う抽 選サーバが、該ネットワークに接続された通信端末によ るアクセスを受け付け、表示処理工程によって、前記抽 選サーバが、少なくとも前記抽選処理の途中結果情報を リアルタイム表示処理するようにしている。

【0029】また、請求項11の発明にかかる抽選方法 40 は、ネットワークに接続され、所定場所に配置されて抽 選処理を行う抽選機が、該ネットワークに接続された通 信端末によるアクセスを受け付ける受付工程と、前記抽 選機が、少なくとも前記抽選処理の途中結果情報をリア ルタイム表示処理する表示処理工程とを含むことを特徴 とする。

【0030】この請求項11の発明によれば、受付工程 によって、ネットワークに接続され、所定場所に配置さ れて抽選処理を行う抽選機が、該ネットワークに接続さ

表示処理工程によって、前記抽選機が、少なくとも前記 抽選処理の途中結果情報をリアルタイム表示処理するよ うにしている。

【0031】また、請求項12の発明にかかる抽選方法 は、上記の発明において、前記受付工程によって受け付 けた抽選参加者同士で所定の対戦を行わせる対戦処理工 程と、所定期間経過時に、前記対戦処理工程による対戦 結果をもとに当選者を決定する当選者決定工程とをさら に含むことを特徴とする。

【0032】この請求項12の発明によれば、対戦処理 工程によって、前記受付工程によって受け付けた抽選参 加者同士で所定の対戦を行わせ、当選者決定工程によっ て、所定期間経過時に、前記対戦処理工程による対戦結 果をもとに当選者を決定するようにしている。

【0033】また、請求項13の発明にかかる抽選方法 は、上記の発明において、前記対戦処理工程は、対戦す る抽選参加者が存在しない場合に、コンピュータによる 仮想対戦者を対戦相手として決定する対戦相手決定工程 をさらに含むことを特徴とする。

【0034】この請求項13の発明によれば、前記対戦 処理工程の対戦相手決定工程によって、対戦する抽選参 加者が存在しない場合に、コンピュータによる仮想対戦 者を対戦相手として決定するようにしている。

【0035】また、請求項14の発明にかかる抽選方法 は、上記の発明において、前記受付工程によって受け付 けた抽選参加者による操作入力によって抽選番号を決定 する抽選番号決定工程と、前記抽選番号が予め決定され ている当選番号に一致している抽選参加者を当選者とし て決定する当選者決定工程とをさらに含むことを特徴と する。

【0036】この請求項14の発明によれば、抽選番号 決定工程によって、前記受付工程によって受け付けた抽 選参加者による操作入力によって抽選番号を決定し、当 選者決定工程によって、前記抽選番号が予め決定されて いる当選番号に一致している抽選参加者を当選者として 決定するようにしている。

【0037】また、請求項15の発明にかかる抽選方法 は、上記の発明において、前記当選者決定工程が前記当 選番号に一致しないと判断した場合、所定回数以内の操 作入力による再抽選を入力指示する再抽選工程をさらに 含むことを特徴とする。

【0038】この請求項15の発明によれば、再抽選工 程によって、前記当選者決定工程が前記当選番号に一致 しないと判断した場合、所定回数以内の操作入力による 再抽選を入力指示し、再抽選を可能としている。

【0039】また、請求項16の発明にかかる抽選方法 は、上記の発明において、前記途中結果情報は、当選確 率、抽選参加者人数、抽選者総人数、抽選締め切りまで の残り時間および配当金額のいずれか一つ以上を含むこ とを特徴とする。

【0040】この請求項16の発明によれば、前記途中 結果情報として、当選確率、抽選参加者人数、抽選者総 人数、抽選締め切りまでの残り時間および配当金額のい ずれか一つ以上を含めるようにしている。

【0041】また、請求項17の発明にかかる抽選方法 は、上記の発明において、前記途中結果情報は、当選ラ ンク毎に表示されることを特徴とする。

【0042】また、請求項17の発明によれば、前記途 中結果情報を、当選ランク毎に表示するようにしてい

【0043】また、請求項18の発明にかかる抽選方法 は、上記の発明において、前記表示処理工程は、前記途 中結果情報をグラフィカル表示処理することを特徴とす る。

【0044】この請求項18の発明によれば、前記表示 処理工程によって、前記途中結果情報をグラフィカルに 表示するようにしている。

【0045】また、請求項19の発明にかかる記録媒体 は、請求項のいずれか一つに記載された方法をコンピュ ータに実行させるプログラムを記録したことで、そのプ ログラムを機械読み取り可能となり、これによって、請 求項10~18のいずれか一つの動作をコンピュータに よって実行することができる。

[0046]

20

【発明の実施の形態】以下に添付図面を参照して、この 発明にかかる抽選システムおよびその方法ならびにその 方法をコンピュータに実行させるプログラムを記録した コンピュータ読み取り可能な記録媒体の好適な実施の形 態を詳細に説明する。

【0047】図1は、この発明の実施の形態である抽選 30 システムを含む顧客情報収集システムの概要構成を示す ブロック図である。図1において、サーバ10は、図示 しないファイアウォールやルータを介してインターネッ トNに接続され、インターネットNに接続されたクライ アント20-1~20-n(20)によってアクセスさ れる。

【0048】サーバ10の通信インターフェース17 は、TCP/IP (TransmissionControl Protocol/Int ernet Protocol) に従って、インターネットNとの間の 通信制御を行う。制御部11は、各部を制御するもので あり、主制御部12、データベース制御部13、抽選処 理部14、メール送受信制御部15およびWebページ 生成部16を有する。主制御部12は、各部を制御する ものであり、サーバ10へのログインがあった場合に、 認証処理などを行う。

【0049】データベース制御部13は、顧客情報をデ ータベース化して保持するデータベース18に対するア クセス制御を行う。抽選処理部14は、後述するクライ アント参加型の抽選処理を行う。メール送受信制御部1

50 5は、クライアント20との間で送受信される電子メー

ルのアドレス管理や、メールフォーマットの作成などを行う。Webページ生成部16は、クライアント20が関覧するWebページを生成する。記憶部19は、ハードディスク装置などによって実現され、主制御部12の制御によって各種データを記憶する。

【0050】クライアント $20-1\sim20-n$ は、それぞれユーザによって操作される複数のコンピュータ装置であり、モデム、ターミナルアダプタ、ルータなどの通信装置および電話回線などを介してインターネットNに接続される。これらのクライアント $20-1\sim20-n$ は、TCP/IP (Transmission Control Protocol/In ternet Protocol) に従い、インターネットNを介してサーバ10にアクセスする。

【0051】クライアント20の制御部22は、各部を制御し、Webブラウザ23およびメーラー24を有する。Webブラウザ23は、入力部28によって入力されたURL (Uniform Resource Locator)をもとに、インターネットNを介してサーバ10からWebページのデータを取得し、このデータを解釈して出力部29にWebページを表示させる表示制御を行う。入力部28は、キーボード、マウスなどの入力デバイスによって実現される。出力部29は、ディスプレイ、プリンタなどの出力デバイスによって実現される。

【0052】メーラー24は、電子メールの作成、POP3 (Post OfficeProtocol version 3) やSMTP (Simple Mail Transfer Protocol) に従って、電子メールの送受信を行うプログラムである。HD (ハードディスク装置) 26は、大容量の記録媒体であり、コンピュータプログラムや各種のデータを記録する。RAM25は、読み出しおよび書き込みが可能な記録媒体であり、制御部22によってアクセスされる。通信インターフェース27は、上述したTCP/IPに従って、インターネットNとの間の通信を制御する。入出力インターフェース27は、入力部28および出力部29と各部との間のインターフェース処理を行う。

【0053】なお、クライアント装置20-1~20-nは、家庭などに配置されるコンピュータ装置に限らず、たとえば、無線回線あるいは衛星回線などを介してインターネットNに接続できる携帯端末などであってもよい。すなわち、クライアント装置20-1~20-nは、サーバ10にアクセスすることができる機器あるいは装置であればよい。

【0054】つぎに、図2に示すフローチャートを参照して、この顧客情報収集システムによる顧客情報収集処理手順について説明する。まず、消費者などのユーザは、商品を購入し又はサービスを受けた際に、この商品又はサービスを受けた証明書に付された「商品ID」および「URL」を得る。

【0055】この「商品ID」および「URL」は、図 3に示すように、商品に付された情報であり、たとえば 50

缶30に直接に付され、あるいは缶30に貼付されたシール31a上に付される。図3に示す例では、バーコードも一緒に付されている。

【0056】また、図4に示すように、航空券などの商品の場合には、この航空券の一部領域40に「商品ID」および「URL」が記載される。すなわち、缶30、31などの有形商品であっても、航空券などの無形商品であっても、「商品ID」および「URL」を得ることができる。また、図示しないが各種のサービスの提供を受けた場合、例えば電話料金等の領収書等のサービスを受けた証明書に「商品ID」および「URL」が記載される。この結果、有形、無形の商品に限らず各種のサービスの提供を受けた場合にも「商品ID」および「URL」を得ることができる。

【0057】さらに、図示しない他のサーバにおいてインターネットショッピングによって商品を購入した場合には、図5に示すような内容のメールがクライアント20側に送付され、このメール内に、「URL」および「商品ID」が記載される。これによって、インターネットショッピングによって商品を購入した場合であっても、直ちに「商品ID」および「URL」を知ることができる。なお、現物の商品と区別するためにインターネットショッピングで購入した商品を仮想商品と言う。 【0058】ユーザは、「URL」を用いて、クライア

ント20からサーバ10をアクセスし(ステップ10
1)、サーバ10は、「商品ID」の入力やユーザに対するアンケートを含めたユーザ登録の入力依頼を行う(ステップ102)。ユーザは、サーバ10からの「商品ID」の入力依頼に従って、「商品ID」を入力する。ここで、ポイント制などによって、所定個の「商品ID」を入力する。さらに、クライアント20側がバーコードリーダなどを備えている場合であって、「商品ID」および「URL」とともに、バーコードが付されてる場合には、このバーコードリーダをもちいてバーコードの情報を読み取り、この情報をサーバ10側に送付するようにしてもよい。

【0059】具体的なユーザ登録は、図6に示したユーザ登録フォーマットに従って、ユーザが記入することに 40 よって行われる。このユーザ登録には、上述した「商品ID」のほかに、「氏名」、「性別」、「生年月日」、「住所」、「電話番号」、「FAX番号」、「メールアドレス」、「趣味」などの顧客情報が入力される。入力が完了した段階で、ユーザは、送信ボタンを押下することによって顧客情報をサーバ10側に送信する。また、入力を訂正したい場合には、リセットボタンを押下することによって、既に記入した情報をクリアすることができる。なお、送信する際、全ての項目について記入されていない場合には、その旨が表示出力され、送信することができない。

【0060】この顧客情報がサーバ10側に送付される と、サーバ10は、「商品ID」をもとに認証処理を行 い、正当な「商品ID」である場合には、この顧客情報 をデータベース18に登録するとともに、懸賞に参加す るための「抽選ID」を、クライアント20側に通知す る(ステップ103)。

【0061】ここで、ユーザ登録の項目に、「抽選I D」の送付を希望するか否かの情報入力依頼がある場 合、この情報をもとに、「抽選ID」を送付するか否か を判断し(ステップ104)、送付する場合には、図7 に示すように、「抽選ID」をメールで通知し(ステッ プ105)、送付しない場合には、そのままステップ1 Oに移行する。なお、「抽選 I D」をネットワーク上で なく、通知書としてユーザが欲している場合には、通知 書の現物を郵送などによって配達する。これによって、 ユーザは、「抽選ID」の確かさを得ることができ、安 心度を増すことができる。

【0062】その後、ユーザ参加型の抽選処理を行い (ステップ106)、その結果をもとに、当選者に対し て当選商品などを郵送などによって発送し(ステップ1 07)、本処理を終了する。なお、当選しなかった場 合、その旨を当選しなかったユーザにメールなどによっ て通知するようにしてもよい。このようにして得られた 顧客情報は、この顧客情報に対応した情報の配送処理 (ステップ110) に用いられる。

【0063】なお、上述した処理では、商品に「商品I D」が付されていることを前提としたものであったが、 商品に「URL」のみが付されている場合、図8に示し たフローチャートの処理手順にしたがって処理が行われ る。すなわち、図2に示したフローチャートによる処理 手順では、ステップ102において「商品ID」を入力 したが、図8では、「商品ID」に代わり、商品を特定 するための商品情報を入力する(ステップ201)。そ の後、図6に示した個人情報を入力する (ステップ20 3) ことによってユーザ登録を完了する。その他のステ ップは、図2に示した処理と同じである。

【0064】この商品情報の入力は、たとえば、商品の ジャンルとして「缶コーヒー」を選択し、商品の企業と して「(株) ICCドリンコ」を選択し、商品の商品名 として、「プレミアムアイスコーヒー」を選択する。こ れによって、商品を特定することができ、これら選択さ れた商品情報は、ステップ203で入力される個人情報 とともに、データベース18の顧客情報として管理され る。

【0065】ところで、上述した処理では、商品に付さ れた「商品ID」と「URL」とを用い、商品との関係 で、顧客情報を得るようにしていたが、商品とは関わり なく、クライアント20から直接サーバ10側にアクセ スし、懸賞の賞品獲得のための抽選処理に参加するよう にしてもよい。この場合には、有料の抽選参加とするの 50 であるため、同一ユーザが同一の抽選に複数回応募した

が好ましい。有料とすることによって、一層確からしい 顧客情報を得ることができるからである。

【0066】図9は、商品とは関わりなく有料の抽選に 参加させて顧客情報を得る顧客情報収集システムの処理 手順を示すフローチャートである。まず、ユーザは、図 2のステップ101と同様に、この抽選を行う「UR L」のサーバにアクセスする(ステップ301)。この 場合、図10に示したトップページから、アクセスする ことになる。

【0067】サーバ10にアクセスすると、この抽選の 説明文がクライアント側に表示される(ステップ30 2)。その後は、図2に示したステップ102~107 と同様な処理を行う(ステップ303~309)。ただ し、このユーザは、商品を購入していないので、「商品 ID」を有していないため、図11に示すユーザ登録フ ォーマットには、「商品 I D」を入力する項目がない。 また、この処理では、課金処理(ステップ304)が新 たに追加されている。これは、上述したように、商品購 入の代わりに、抽選参加の料金を払う必要があるからで 20 ある。図12は、その場合におけるクレジットカードに よる支払いのフォーマットを示している。このフォーマ ットに記入された情報の認証が得られた後に「抽選Ⅰ D」が付与されることになる。

【0068】なお、同一ユーザが同一商品の抽選に対し て複数回応募する場合が考えられる。たとえば、同一ユ ーザが、同一メーカの同一種のオレンジジュースに対し て異なる商品IDを用いて、このオレンジジュースの抽 選に応募する場合が発生する。この場合、ユーザ登録時 に同じアンケート内容の入力依頼を行なうと、マーケッ 30 ティングリサーチの観点からは、確からしさが減少する 可能性がある。

【0069】そこで、同一ユーザが同一の抽選に応募し た場合には、ユーザー登録時に異なるアンケート内容に 対する入力を依頼するようにする。ただし、ユーザ登録 時に同一ユーザであるか否かの判断はできないため、抽 選IDの付与前に再度、異なるアンケートに回答しても らうことになる。一般にアンケート数が多いと応募意欲 が減退する可能性もあるため、通常2つ程度としてい る。したがって、再度、アンケートに回答する場合であ 40 っても、たかだか4つのアンケートに応えるのみで、ユ ーザに大きな負担とはならない。なお、この場合、予め 多くのアンケート内容を保持しておく必要がある。ま た、商品購入又はサービスの提供を介した応募の場合お よび商品を介さない直接インターネットからの応募の場 合のいずれであっても、適用することができる。

【0070】また、このようなユーザの負担を除くため に、予め保持された多くのアンケートの中から、所定数 たとえば2つのアンケート内容をランダムに毎回選択し て入力依頼するようにしてもよい。この場合、ランダム

として も、同じアンケート内容に回答する確率は極めて 低減し、良質な顧客情報を得ることができる。

【0071】なお、ユーザがリピーターの場合、リピーターの個人情報を予めデータベース18に登録しておく。すなわち、図11に示した内容の個人情報が、データベース18に登録される。その後、リピーターのユーザに対しては、図11に示した個人情報のうち、「氏名」、「性別」、「生年月日」、「住所」、「電話番号」、「FAX番号」の6つの項目の照合を行い、照合した場合には、前回のアンケートとは異なる項目のアンケートを提示し、入力依頼する。なお、ユーザがリピーターであるか否かの判断処理は、「初めての登録か否か」の項目を追加設定することによって、容易に行うことができる。あるいは、WEBサイトに関する会員番号を発行し、同時に暗証番号、商品IDを発行し、これらの番号を照合して何回目のアクセスかを判断するようにしてもよい。

【0072】また、図9に示した処理は、ユーザがサーバに直接アクセスし、ユーザ登録を行って抽選処理を行うものであったが、たとえばインターネット上で、宝くじなどを含むチケットを購入した場合、ユーザ登録を行わずに、直接、抽選処理が行えるようにしてもよい。すなわち、図13に示すフローチャートにおいて、直接、サーバにアクセスした後、説明文の表示がなされ(ステップ402)、その後、チケットの購入(ステップ403)によって、直ちに抽選権利が発生し、その後、ステップ306~309に対応する抽選処理に関する処理を実行する(ステップ404~407)。このように、チケットの購入という直接行為によって迅速かつ簡易に抽選処理を行うことができ、この抽選の利用促進を図ることができる。

【0073】つぎに、図14に示すフローチャートを参照して、上述したステップ106あるいはステップ208による抽選処理の詳細処理手順について説明する。まず、サーバ10は、ユーザに対して「抽選ID」の入力依頼を図13に示すフォーマットによって依頼し、入力された「抽選ID」の認証処理を行う(ステップ501)。

【0074】その後、ユーザは、抽選を実施し(ステップ502)、サーバ10は、この結果を保持する(ステップ503)。ここで、この抽選は、抽選期間が設けられ、抽選期間中は、何度でも抽選を行うことができる。抽選方式としては、対戦型とスロット型とがあり、いずれかを用いても、いずれも用いてユーザによる選択させるようにしてもよい。

【0075】対戦型の抽選は、たとえば、クイズ、ジャンケン、〇×回答などの簡易な内容によって、一人あるいは複数の人数が参加でき、複数の相手と対戦することになる。そして、この対戦結果によって、最終的に人数を絞っていく。対戦形式は、1通りであっても複数通り

であってもよく、対戦回数は、一回であっても複数回で

あってもよい。参加ができない場合には、不戦勝として もよいし、ユーザに対戦のAI化を選択させ、それによ って仮想的に参加させるようにしてもよい。

【0076】図16は、対戦型の抽選による抽選途中あるいは抽選結果の一例を示す図である。この場合、連続して勝った回数が保持され、抽選期限までに、この連続して勝った回数が最も多いユーザあるいは連続して勝った回数が多い方のユーザが当選することになる。図16に示す場合で、一人の当選者を決定する場合、「連続20勝」の「A」が当選することになる。

【0077】一方、スロット型の抽選は、予め当選番号が決定されており、図17に示すように、ユーザが初期値としての数字50に対して「変更」ボタンを押下し、数字51の値を変動させ、最終的な番号を確定する。この確定は「確立」ボタンを押下することによって行う。この確定した番号が当選番号に一致した場合に、当選となる。この場合、再抽選が行えるようにしてもよい。すなわち、一度でなく複数回の抽選が行えるようにしてもよい。また、この再抽選では、規則性のある数字変動や、規則性のないランダムな数字変動などの変動方式を選択できるようにしてもよい。

【0078】さて、図14に戻り、抽選の結果が保持される(ステップ503)と、サーバ10は、ユーザ側から、途中経過の表示指示があったか否かを判断する(ステップ504)。表示指示があった場合、さらに所定時間、すなわち抽選期限を過ぎたか否かを判断し(ステップ505)、抽選期限を過ぎていない場合には、抽選の途中経過を表示し(ステップ506)、ステップ50730に移行する。

【0079】抽選期限が経過している場合(ステップ505、YES)には、抽選期限が過ぎた旨の表示をユーザ側に提示し、抽選結果をユーザ側に送付し(ステップ509)、リターンする。一方、ステップ507においては、抽選期限が過ぎているか否かを判断し、抽選期限が過ぎていない場合には、ステップ501に移行して述した処理を繰り返し、抽選期限が過ぎている場合には、抽選期限が過ぎている旨の表示(図18参照)をユーザ側に提示し、抽選結果をユーザ側に送付し(ステップ509)、リターンする。この抽選結果は、たとえば、図19に示すように、当選者に対して、その旨を電子メールで送信する。なお、ユーザが希望しない場合であって、当選しなかった場合には抽選結果を送付しない。

【0080】なお、抽選結果をユーザ側に送付する(ステップ509)際、広告情報を配信するようにしてもよい。たとえば、電子メールで広告配信する場合、抽選結果の情報に、広告情報を付加し、電子メールを読む際に、広告情報を読むようにする。この広告情報には、さらに詳細な情報を提示するWEBサイトのURLを記載

し、直ちにアクセスできるようにすることが好ましい。また、広告配信する時点においては、詳細な願客情報を得ているため、この顧客情報をもとに、効率的な広告配信を行う。たとえば、広告内容に、高い関心をもつであろう顧客と少し関心をもつであろう顧客と全く関心がないであろう顧客に対して、それぞれ対応する広告を配信し、あるいは広告配信を制限する。このように、顧客情報をもと広告配信を行うことによって一層効率的な広告配信を行うことができる。なお、次世代あるいは次々世代の携帯電話機あるいは×DSLを介した通信端末などは、そのデータ通信速度が格段に高速化するため、現在のテレビジョン放送における広告と同程度の動画像情報の配信が可能となり、一層、広告効果が高まる。

【0081】図20は、スロット型の抽選における途中経過の画面表示の一例を示す図である。図20に示すように、現時点までの参加人数と、現時点までにおける当選確率と、抽選期限までの残り時間を示すようにしている。これによって、この抽選に参加しているユーザは、抽選の途中結果を知ることができ、現実感が高まるとともに、公平かつ透明な抽選が行われていることを確信することができる。

【0082】また、図21に示すような「ロトくじ」のように、数字選択式の抽選の場合も、スロット型の抽選方式を採用することができる。この場合における抽選処理途中経過の画面表示としては、現在の参加人数および締め切りまでのタイムリミットの表示以外に、たとえば、図22に示すように、配当金額および当選確率を、当選ランク順に示し、あるいは番号別参加人数のように、現時点で、選択した番号が何人で、配当金額がいくらになるかなどの情報がリアルタイムで表示出力される。これによって、ユーザは、自分の当選に有利に導くことができ、抽選に参加することができ、結果として、透明かつ公平な抽選を行うことができる。

【0083】なお、抽選方式として、対戦型およびスロット型以外におみくじ型を採用してもよい。このおみくじ型とは、任意または無作為に抽選結果を示す方式である。この場合、抽選に参加することはできないが、ユーザが選択する抽選方式の幅が広がることになる。なお、この場合、上述した抽選処理のステップ503~507の処理は行わず、ステップ503による結果保持の後、直ちに終了表示(ステップ508)が行われる。

【0084】ところで、上述した実施の形態では、インターネットWEB上で、抽選をリアルタイムに行い、その抽選処理の途中経過をリアルタイムで提示するものであったが、所定の抽選場所に、抽選機を設置し、この抽選機に対してユーザが任意にアクセスできるようにしてもよい。

【0085】図23は、この発明の他の実施の形態である抽選システムの全体構成を示す図である。図23において、抽選会場E1には、パーソナルコンピュータ(P

16 C) 60、抽選機61、表示装置62が設けられる。抽 選機61は、上述した対戦型あるいはスロット型などの 抽選方式によって抽選処理を行う、その途中結果および 抽選結果を表示装置62に表示出力する。この表示装置 62による表示は、リアルタイム表示である。 РС60 は、抽選機61を制御するとともに、ネットワークNN に接続され、ネットワークNNに接続可能な通信端末7 0、71からのアクセスを受ける。通信端末70は、た とえば、コンビニエンスストアなどに設置された通信端 末であり、通信端末71は、たとえば、携帯電話機であ 10 る。PC60は、これら種々の通信端末70、71から ネットワークNNを介したアクセスを受け、抽選会場E 1における抽選に参加することができる。なお、抽選処 理の途中結果および抽選結果は、ネットワークNNを介 して通信端末70、71にリアルタイムに伝送される。 【0086】ところで、上述した実施の形態では、特定 の企業などが商品を介した抽選あるいは直接的抽選など を介して顧客情報を収集するようにしていたが、これに 限らず、複数の企業が共同して顧客情報を収集するよう 20 にしてもよい。また、複数の企業の協賛を得て、総合的 な懸賞サイトを設け、この懸賞サイトの充実およびマー ケティングリサーチなどを充実させるようにしてもよ

【0087】なお、この実施の形態で説明した顧客情報収集方法は、あらかじめ用意されたプログラムをパーソナルコンピュータやワークステーションなどのコンピュータで実行することによって実現することができる。このプログラムは、ハードディスク、フロッピー(登録商標)ディスク、CD-ROM、MO、DVDなどのコン30 ピュータで読み取り可能な記録媒体に記録され、コンピュータによって記録媒体から読み出されることによって実行される。またこのプログラムは、上記記録媒体を介して、インターネットなどのネットワークを介して配布することができる。

[0088]

40

【発明の効果】以上説明したように、請求項1の発明によれば、前記抽選サーバの表示処理手段が、前記通信端末から前記抽選サーバにアクセスした抽選参加者に前記抽選処理の途中結果情報をリアルタイム表示処理するようにしているので、抽選処理の途中結果を機に応じて知ることができ、抽選参加者が所望する抽選形態を選択することができるとともに、途中結果が公開されるので、透明かつ公平な抽選処理を行うことができるという効果を奏する。

【0089】また、請求項2の発明によれば、接続制御処理手段が、ネットワークに接続され、該ネットワークを介してアクセスした通信端末の抽選参加者の受付処理を行い、抽選会場などの所定場所に配置された抽選機による抽選処理に該抽選参加者に参加させる制御処理を行い、表示処理手段が、少なくとも前記抽選機による抽選

処理の途中結果情報をリアルタイム表示処理するようにしているので、抽選処理の途中結果を機に応じて知ることができ、抽選参加者が所望する抽選形態を選択することができるとともに、途中結果が公開されるので、透明かつ公平な抽選処理を行うことができるという効果を奏する。

【0090】また、請求項3の発明によれば、前記抽選サーバまたは前記抽選機において、対戦処理手段が、前記通信端末から前記抽選サーバまたは前記抽選機にアクセスした抽選参加者同士で所定の対戦を行わせ、当選者決定手段が、所定期間経過時における保持手段に保持された対戦結果をもとに、当選者を決定するようにしているので、抽選参加者の全員参加による抽選が可能となり、透明かつ公平な抽選処理が実現されるという効果を奏する。

【0091】また、請求項4の発明によれば、前記対戦相手決定手段が、対戦する抽選参加者が存在しない場合に、コンピュータによる仮想対戦者を対戦相手として決定するようにしているので、常に、対戦による抽選処理を行うことができるという効果を奏する。

【0092】また、請求項5の発明によれば、前記抽選サーバまたは前記抽選機において、抽選番号決定手段が、前記通信端末から前記抽選サーバまたは前記抽選機にアクセスした抽選参加者による操作入力によって抽選番号を決定し、当選者決定手段が、前記抽選番号が予め決定されている当選番号に一致している抽選参加者を当選者として決定するようにしているので、抽選参加者の全員参加による抽選が可能となり、透明かつ公平な抽選処理が実現されるという効果を奏する。

【0093】また、請求項6の発明によれば、前記抽選番号決定手段が、前記当選者決定手段が当選番号に一致しないと判断した場合、所定回数以内の操作入力による再抽選を入力指示し、再抽選を行わせるようにしているので、抽選参加者の利用意識を向上させることができるという効果を奏する。

【0094】また、請求項7の発明によれば、前記途中結果情報として、当選確率、抽選参加者人数、抽選者総人数、抽選締め切りまでの残り時間および配当金額のいずれか一つ以上を含めるようにしているので、途中結果を容易に把握することができるという効果を奏する。

【0095】また、請求項8の発明によれば、前記途中結果情報を、当選ランク毎に表示するようにしているので、抽選参加者が所望する抽選を容易に選択することができるという効果を奏する。

【0096】また、請求項9の発明によれば、前記表示 処理手段が、前記途中結果情報をグラフィカルに表示す るようにしているので、途中結果情報を容易に把握する ことができるという効果を奏する。

【0097】また、請求項10の発明によれば、受付工程によって、ネットワークに接続され、抽選処理を行う

抽選サーバが、該ネットワークに接続された通信端末によるアクセスを受け付け、表示処理工程によって、前記抽選サーバが、少なくとも前記抽選処理の途中結果情報をリアルタイム表示処理するようにしているので、抽選処理の途中結果を機に応じて知ることができ、抽選参加者が所望する抽選形態を選択することができるとともに、途中結果が公開されるので、透明かつ公平な抽選処理を行うことができるという効果を奏する。

【0098】また、請求項11の発明によれば、受付工 程によって、ネットワークに接続され、所定場所に配置 されて抽選処理を行う抽選機が、該ネットワークに接続 された通信端末によるアクセスを受け付ける受付工程 と、表示処理工程によって、前記抽選機が、少なくとも 前記抽選処理の途中結果情報をリアルタイム表示処理す るようにしているので、抽選処理の途中結果を機に応じ て知ることができ、抽選参加者が所望する抽選形態を選 択することができるとともに、途中結果が公開されるの で、透明かつ公平な抽選処理を行うことができるという 効果を奏する。

20 【0099】また、請求項12の発明によれば、対戦処理工程によって、前記受付工程によって受け付けた抽選参加者同士で所定の対戦を行わせ、当選者決定工程によって、所定期間経過時に、前記対戦処理工程による対戦結果をもとに当選者を決定するようにしているので、抽選参加者の全員参加による抽選が可能となり、透明かつ公平な抽選処理が実現されるという効果を奏する。

【0100】また、請求項13の発明によれば、前記対 戦処理工程の対戦相手決定工程によって、対戦する抽選 参加者が存在しない場合に、コンピュータによる仮想対 30 戦者を対戦相手として決定するようにしているので、常 に、対戦による抽選処理を行うことができるという効果 を奏する。

【0101】また、請求項14の発明によれば、抽選番号決定工程によって、前記受付工程によって受け付けた抽選参加者による操作入力によって抽選番号を決定し、当選者決定工程によって、前記抽選番号が予め決定されている当選番号に一致している抽選参加者を当選者として決定するようにしているので、抽選参加者の全員参加による抽選が可能となり、透明かつ公平な抽選処理が実現されるという効果を奏する。

【0102】また、請求項15の発明によれば、再抽選工程によって、前記当選者決定工程が前記当選番号に一致しないと判断した場合、所定回数以内の操作入力による再抽選を入力指示し、再抽選を可能としているので、抽選参加者の利用意識を向上させることができるという効果を奏する。

【0103】また、請求項16の発明によれば、前記途中結果情報として、当選確率、抽選参加者人数、抽選者総人数、抽選締め切りまでの残り時間および配当金額のいずれか一つ以上を含めるようにしているので、途中結

果を容易に把握することができるという効果を奏する。

【0104】また、請求項17の発明によれば、前記途中結果情報を、当選ランク毎に表示するようにしているので、抽選参加者が所望する抽選を容易に選択することができるという効果を奏する。

【0105】また、請求項18の発明によれば、前記表示処理工程によって、前記途中結果情報をグラフィカルに表示するようにしているので、途中結果情報を容易に把握することができるという効果を奏する。

【0106】また、請求項19の発明にかかる記録媒体によれば、請求項のいずれか一つに記載された方法をコンピュータに実行させるプログラムを記録したことで、そのプログラムを機械読み取り可能となり、これによって、請求項10~18のいずれか一つの動作をコンピュータによって実行することができるという効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の実施の形態である抽選システムを含む顧客情報収集システムの概要構成を示すブロック図である。

【図2】図1に示した顧客情報収集システムによる顧客情報収集処理手順を示すフローチャートである。

【図3】商品IDとURLとを付した商品の一例を示す図である。

【図4】商品IDとURLとを付した航空券の一例を示す図である。

【図5】インターネットショッピングによって商品を購入した場合における商品IDとURLとの提供を示す図である。

【図 6 】ユーザ登録フォーマットの一例を示す図である。

【図7】抽選IDの通知を示す電子メールの一例を示す図である。

【図8】図1に示した顧客情報収集システムによる他の 顧客情報処理手順を示すフローチャートである。

【図9】図1に示した顧客情報収集システムによる他の 顧客情報処理手順を示すフローチャートである。

【図10】図9に示した顧客情報処理を行う場合におけるトップページの一例を示す図である。

【図11】図9に示した顧客情報処理を行う場合におけるユーザ登録フォーマットの一例を示す図である。

【図12】図9に示した顧客情報処理を行う場合における課金処理の一例を示す図である。

【図13】図1に示した顧客情報収集システムによる他

の顧客情報処理手順を示すフローチャートである。

【図14】抽選処理手順を示すフローチャートである。

【図15】抽選IDの入力フォーマットの一例を示す図 である。

【図16】対戦型の抽選方式による抽選経過あるいは抽 選結果を示す図である。

【図17】スロット型の抽選方式を説明する図である。

【図18】抽選期限が過ぎたことを通知する表示画面の 一例を示す図である。

70 【図19】当選通知の電子メールの一例を示す図である。

【図20】抽選経過状態を示す表示画面の一例を示す図である。

【図21】ロトくじの内容を示す図である。

【図22】途中結果の表示例を示す図である。

【図23】この発明の他の実施の形態である抽選システムの概要構成を示す図である。

【図24】従来の顧客情報処理手順の概要フローを示す 図である。

20 【符号の説明】

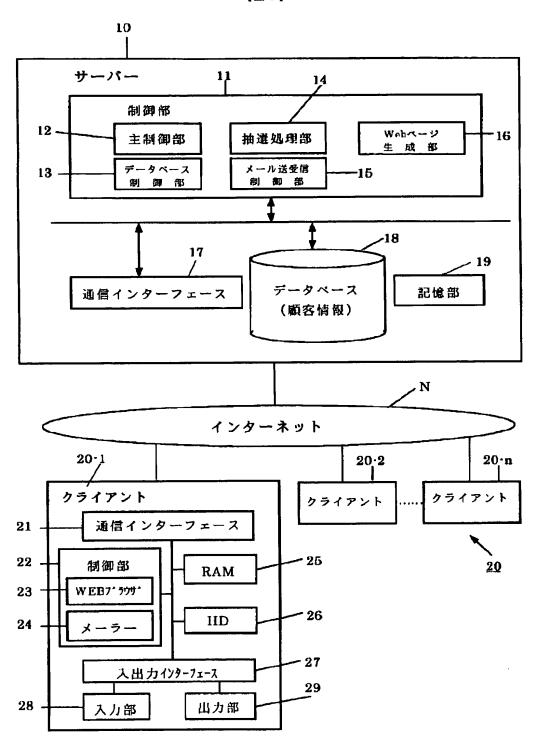
- 10 サーバ
- 11、22 制御部
- 12 主制御部
- 13 データベース制御部
- 14 抽選処理部
- 15 メール送受信制御部
- 16 Webページ生成部
- 17、21 通信インターフェース
- 18 データベース
- 30 19 記憶部
 - 20、20-1~20-n クライアント
 - 23 Webブラウザ
 - 24 メーラー
 - 25 RAM
 - 26 HD
 - 27 入出力インターフェース
 - 28 入力部
 - 29 出力部
 - 30、31 街
- 40 60 パーソナルコンピュータ (PC)
 - 61 抽選機
 - 62 表示装置
 - 70、71 通信端末

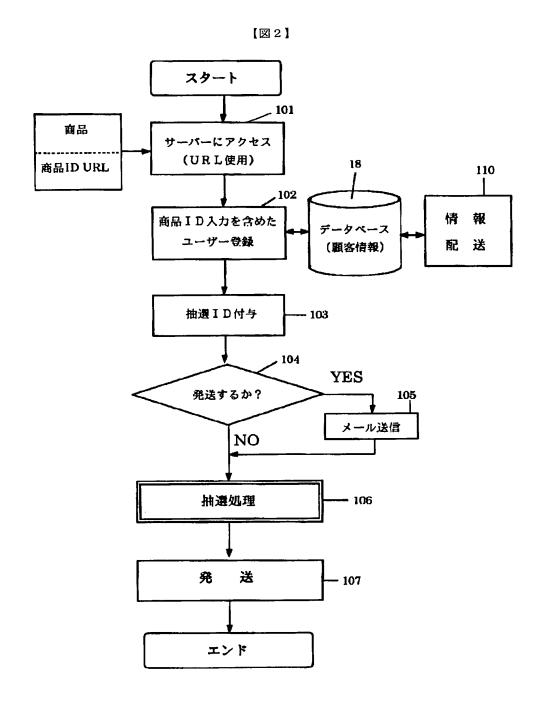
N、NN インターネット

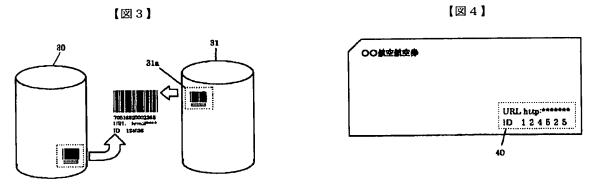
【図15】



【図1】





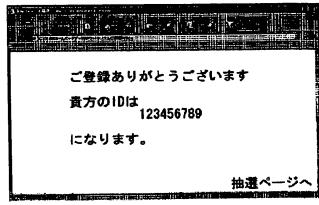


【図5】

現在、<u>http://***********</u>

ID: 112112

この座は、当社の製品をお買い上げ頂き、滅にありがとうございました。 にて、プレゼントキャンペーンを行っておりますので、足非ご応募ください ますようご連絡申し上げます。 【図7】



【図11】

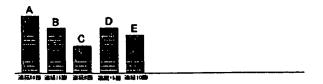
氏名	姓	(例 旗間)				
	名	(例 太郎)				
性別	● 男性 ● 女性					
生年月日	年 月 日 日 半角で配入してください	(例 1977年01月01日)				
ご住所	郵便番号 半角で配入してください	(例 123-4567)				
	都道府県 都道府県を選択して下さい					
	住所、地震など ※市町村都名からご記入ください (例 港区赤坂6-8-20)					
	マンション、ビル名、部屋番号	(例 テルウェル赤板101)				
電話番号	半角で記入してください	(91 03-1234-5678)				
FAX番号						
メールアドレス						
趣味	 ● 音楽鑑賞 ● ドライブ ● 外面鑑賞 ● 生け花 ● スケート ● 釣り ● アウトドア ● ガーデニ 					
	TWIS					

[図6]

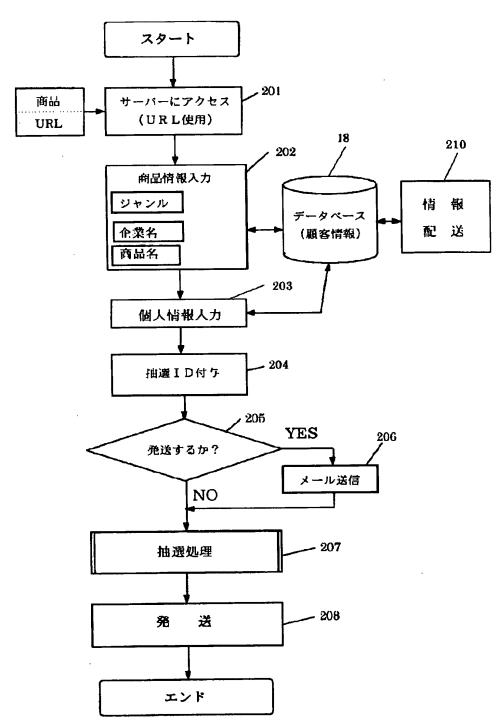
ID		パーコード等に印刷されている 705 16820002368 11RT. http://www. 1D 124636				
氏名	姓	(例 幣岡)				
	名	(例 太郎)				
性別	◆ 男性 ◆ 女性					
生年月日	年 月 日 半角で記入してください	(例 1977年01月01日)				
ご住所	郵便番号 単角で記入してください	(例 123-4557)				
	都道府県 都道府県を署択して下さい					
	住所、地番など ※市町村郡名からご記入ください (例 港区赤坂68-20)					
	マンション、ビル名、部屋番号 (例 テルウェル赤坂101)					
電話番号	半角で記入してください	(9 4) 03·1234·5678)				
FAX番号						
メールアドレス						
趣味	 ● 音楽鑑賞 ● ドライブ ● ダイピン ● 映画鑑賞 ● 生け花 ● スケート ● ガーデ 					
	● その他					
11						

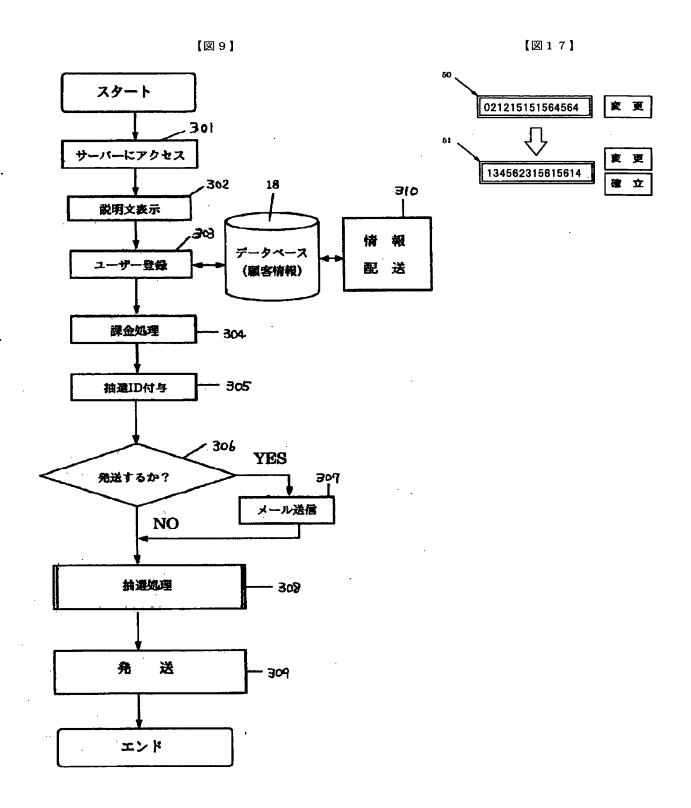
送信 リセット

【図16】









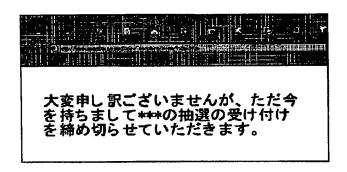
【図10】

今.	月のプレゼン	ント		トピックス		
パソコン		スポーツの秋	DVDソフト	裁局。菊花賞(G1)		
Visor	七五三きもの	テニスウェアー	アクション	イチロー大リーグに核戦		
CLIE	和装パッグ	<u>ラケット</u>	サスペンション	パレスチナ本格改革		
Windows Me	<u>インポートバッグ</u>	折り畳み自転車	7=x	ミヤコ吸々さんが死去		
G4 Cube	低価格デジカメ	エクササイズ	音楽	シャトルを観測してみよう		
				島取果西部地震		
芸術と人文 写真 ・ 建集 ・ 美	新館 · <u>歴史</u> · <u>文学</u>	メディアとニュ・ テレビ・ラジオ	<u>ース</u> ・ 新聞 ・ 雑誌	当遇者免表		
ビジネスと経済		趣味とスポース	z	10/9 〇〇様 施降計があたりました		
企業・雇用・マ	ーケットと投資		<u>ム</u> ・塞・族	10/8 OOB		
コンピュータとイン	/ 名― 本ット	各種資料と情		車が当たりました		
····	アトウェア ・ www		図書館 - 辞書 ・発便 ・電話書号			
教育		政治				
	・ 小中学校 ・ 資格	<u>政治・ 行政・</u>	<u>國金 · 法</u>			
健康と医学		生活と文化				
病院・病気・ダ	イエット	子とも・環境	・ グルメ・ 輝音者	*more		
		★お知らせ	*			
		ブレゼントのお気	15 t			
公式ガイト						
新作CFはショッピング展						
	-	ユーザーアンケートにこ ペストナードの矢押キャ				
	•	/ISAカードの新規キャ スタッフ募集中!	<u> </u>			
	<u> </u>					

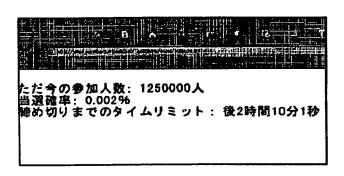
【図 1 2】
※ご登録者(ご本人)名義、またはご家族のクレジットカードのみご利用できます。

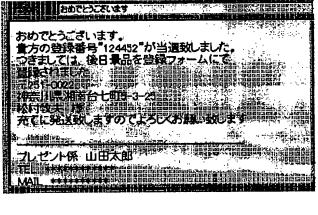
クレジットカード会社	カード会社を選んでください。	JCB, Visa, Master, DC, AMEX, SAISON NICOS, DINERS, ミリオンOMC(16格カードの み)CF以上のグレジッ・カードをご利用いただけ ます。
ケレジットカード番号	半角で配入して下さい 参学の関ロは一名いれてください。	(例 1235-5678-1234-5678)
カード有効期限(月/年)	月を選択してください。	カード会社を選んでください。
クレジットカード所有者	半角のアルファベナで記入してください	(MI TARO YAMADA)

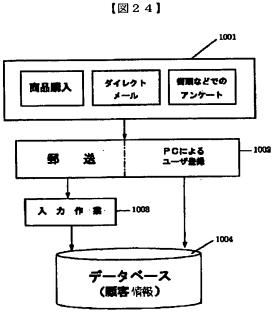
【図18】



【図20】

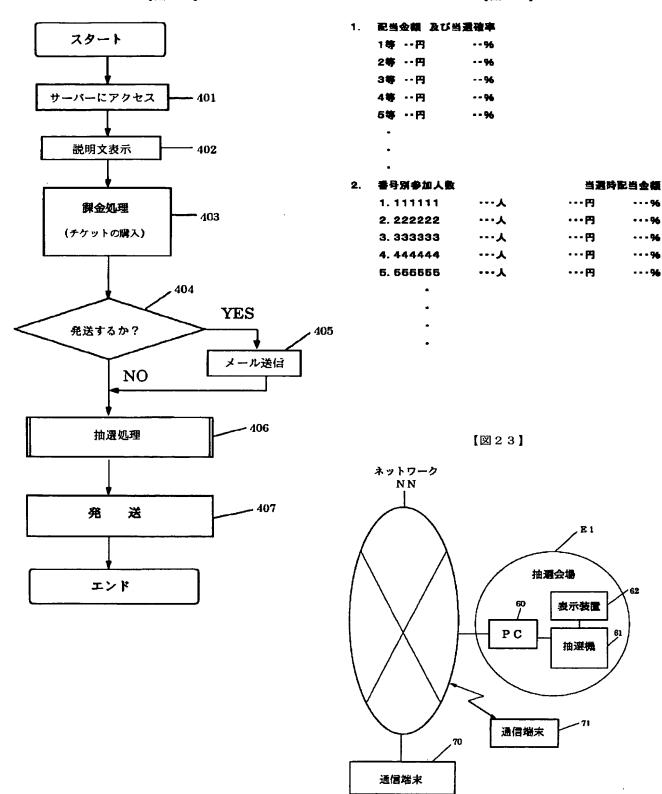




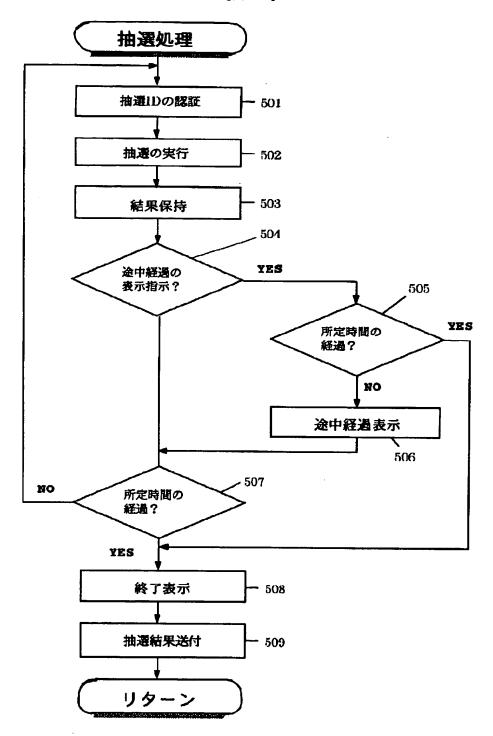


【図13】

[図22]



【図14】



【図21】

回别	抽せん日	本数字・ () はボーナス数字		1等	2等	3\$	4等	
第41回	H12.4.11	10	16	19	18 🗆	113 🗆	3,465 🗆	92,628 🗆
No at Iti	1112.4.11	22	26	(29)	18,664,400円	218,500 円	12,000円	1,100 円
第 42 回	H12.4.18	2	5	19	41 🗆	128 🗆	3,998 p	103,578 🗆
第 44 回	H12A.10	24	31	(28)	8,504,600 円	195,700 円	10,800円	1,000円
₩ 42 E	H12.4.25	3	6	11	49 🏻	175 🗆	5,492 🏻	186,168 口
99 GE CR	112.4.20	16	30	(5)	7,206,100 円	144,900 円	8,000円	800円
第44回	H12.5.2	5	18	20	81 口	265 口	5,167 🗆	115,466 🏻
男 44 回 H12.5.2	25	27	(11)	11,095,300円	93,200 円	8,200円	900円	
00 4E E	H12.5.9	7	13	19	66 🗆	247 _□	5,639 🏻	122,343 🗆
第 45 回 H12.5.9	24	26	(11)	5,005,000 円	96,000 円	7,200円	800円	
4 4 C 151		2	10	22	20 口	137 🗆	3,181 🗆	106.903 🗆
第46回 田12.5	H125.16	23	26	(08)	16,662,200 円	174,700 円	18,000円	1,000円
第47回 日12	1710 g 00	2	6	8	25 🗆	119 🏻	4,954 🗆	110,963 🗆
	112.5.23	17	29	(10)	13,449,900円	202,900 円	9,600円	900 円